じゅんどう　せいしょう

順道制勝

令和５年１２月１日
新発田市立東中学校
第１学年だより
第２８号
担当：丸山

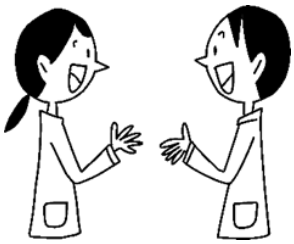
よりよい人間関係を築くために

２８日(火)の道徳の時間に「適切なコミュニケーション」について考えました。まず次の５つの言葉から「友だちに言われていやな言葉、うれしい言葉」を考えました。

①まじめだね　②おとなしいね　③一生懸命だね　④個性的だね　⑤マイペースだね

班で意見交流をすると、自分は「いやではないと思う言葉」が、相手にとっては「いやな言葉」だったことに驚いていました。言葉によっては、聞き手と話し手で感じ方が違うことが分かったようです。また、次のような場面設定でロールプレイも行いました。

【場面１】
Ａ：「ねえねえ、今日帰ったらゲームしようよ。」
Ｂ：「宿題あるからゲームはしない」
Ａ：**「まじめだね」**
【場面２】
Ａ：「ねえねえ、休んだときのノート見せてくれない。」
Ｂ：「いいよ。」
Ａ：**「ありがとね」**
※太文字のフレーズを１回目は冷たく、２回目は褒めるような言い方で答える。



同じフレーズでも、言い方で受け取る側の印象に違いが出ることが分かったようです。以下に、感想の一部を紹介します。今回の学びを今後の生活に生かしてほしいです。ぜひご家庭でも、言葉の使い方について、話題にしてください。

・言い方によって、気持ちや相手の印象がかなり違うと思った。(ロールプレイの)１回目は、冷たく言われて「こっちはちゃんと宿題してるのに」と腹が立ったが、２回目はほめてもらっている感じが分かり、全く違った。**言い方でかなり違うので、これから何か言うときは言い方を意識して伝えるようにしたい。**

・**私は人に「ありがとう」などを言うとき、棒読みにならないように気をつけている。**それは棒読みだと、相手が心の中で「本当にありがとうって思っているのかな」と思ってしまうかもしれないからだ。私自身、何度か同じ経験をしたことがあるので、気をつけようと思った。

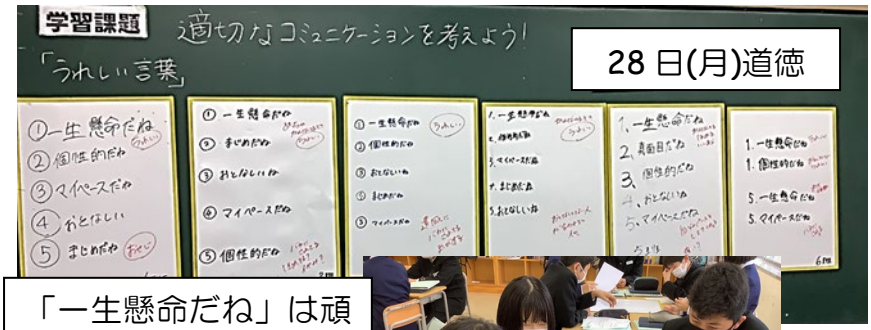
・私はロールプレイをしてみて、冷たく言われるよりも、ほめるような言い方で言われる方が嬉しいと感じた。しかし嬉しい言葉だと私は思っていても、相手は嫌だったと思う言葉もあるから、言葉には気をつけたいと思った。これからは、**言葉に気をつけながら、言い方にも気をつけ、相手が嬉しくなるような言葉で伝えたい。**

・人によって、言葉や言葉の言い方で捉え方が違うことが分かった。自分の思いが伝え方によっては、相手に悪い意味で伝わってしまいトラブルになることもあると学んだ。人は一人一人違う。**相手とたくさん話して、相手にとっての言葉の捉え方を知ることは、お互いが気持ちよく話せるようになることに繋がると思った。**

・嬉しい言葉順に順位をつけた。**自分は言われてもそんなに気にしない言葉でも、相手からすれば傷つく言葉があるかもしれないことが分かった。**また、声のトーンで言葉の感じ方が違うことも分かった。コミュニケーションをするときは、しっかりと言葉を考えて伝えるようにしたい。

・言い方や声のトーン、テンションで自分の考えている意味と相手の考える意味が変わることが分かった。また、誤解が生まれるような言葉は違う言葉に変えるなどして、友だちとより良い関係を築きたいと思った。**今は、風邪がはやっていてマスクをつけているから、表情が伝わりづらいので、手などを使って表現していこうと思った。**

☆最近の１年生☆



28 日(月)道徳

「一生懸命だね」は頑張りをほめてもらっているので、うれしい気分になる！

給食後は歯みがきをしっかりしています！

30 日(木)
クラス対抗ドッチボール大会

応援団が全校生徒の絆を深めるために企画してくれました☺！

	行事予定	放課時刻	部活動	備考
４日（月）	６限５０分授業	15：55	17:15 まで	バス…16：05　17：20
５日（火）	６限５０分授業	15：55	17:15 まで	バス…16：05　17：20
６日（水）	５限５０分授業 フッ化物洗口　清掃なし	14：45	なし	バス…15：05
７日（木）	５限午前４５分授業 ５限：生徒会役員選挙「立会演説会」	14：35	17:15 まで	バス…15：05　17：20
８日（金）	６限５０分授業 生徒会役員選挙結果発表	15：55	17:15 まで	バス…16：05　17：20